



ヤーデージとコースレート(MGCによる算定値)

グリーン Tee(略称)	Aグリーン		Bグリーン	
	距離	レート男/女	距離	レート男/女
Champion(Champ)	7,047	73.3/78.7	6,791	72.1/77.4
Back (Back)	6,781	72.1/77.3	6,519	70.8/75.9
Regular (Reg.)	6,384	70.1/75.2	6,120	69.0/73.8
Front (Front)	5,979	68.2/73.1	5,703	66.9/71.6
Ladies(Lad.)	5,504	65.9/70.6	5,246	64.7/69.2

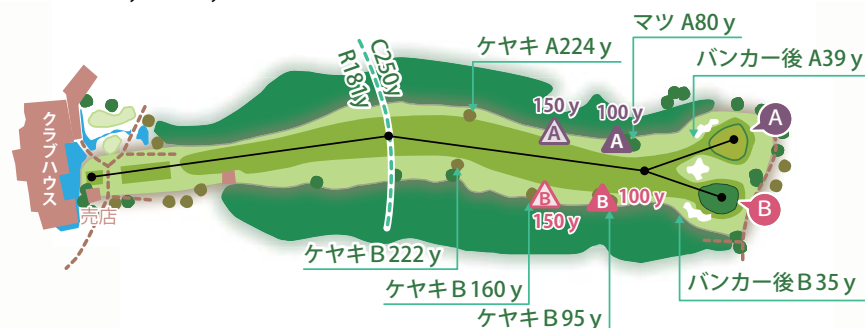
(参考)改造前のヤーデージとコースレート (2009.4 JGA公認)

グリーン Tee	コーライ(A)		ベント(B)	
	距離	レート男/女	距離	レート男/女
Back	6,916	72.7/78.0	6,628	71.3/76.5
Regular	6,549	70.9/76.1	6,265	69.7/74.6
Front	6,109	65.9/70.6	5,843	64.7/69.2

HOLE No. 1 par5 H 15

グリーン Tee	A	B
Champ	550y	545y
Back	520y	515y
Reg.	489y	484y
Front	435y	430y
Lad.	435y	430y
G奥行	33y	35y

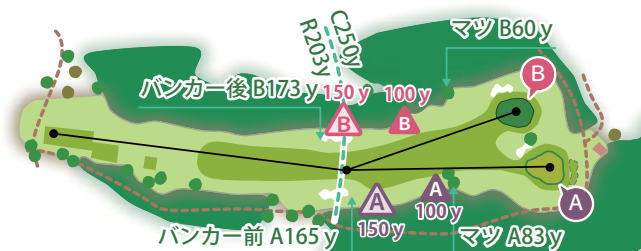
ややS字のロングホール。300 ヤード地点の右側にケヤキがあり、ティーショットはF W左サイドが狙い目。右に曲げるとレイアップが必要。
セカンドショットは無理をせずセンターに落とし、花道から攻めるのがベスト。



HOLE No. 2 par4 H 3

グリーン Tee	A	B
Champ	424y	408y
Back	410y	394y
Reg.	377y	361y
Front	365y	349y
Lad.	330y	314y
G奥行	31y	33y

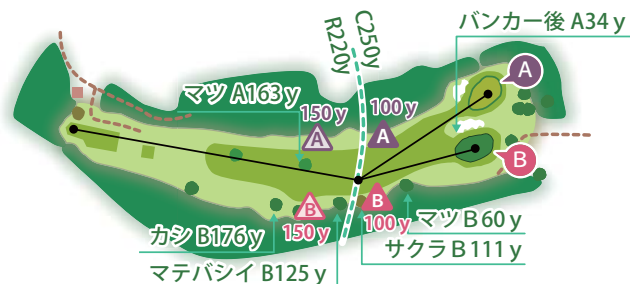
やや左ドッグのミドルホール。グリーンはA Bとも右手前が高く奥が低い砲台型。セカンドショットはショートすると止まってしまうが、大きいと奥にこぼれる。
従って、セカンドは高い球で止めるか、低い球で転がすかの選択が求められる。



HOLE No. 3 par 4 H 13

グリーン	A	B
Tee		
Champ	377y	355y
Back	368y	346y
Reg.	347y	325y
Front	337y	315y
Lad.	309y	287y
G奥行	33y	34y

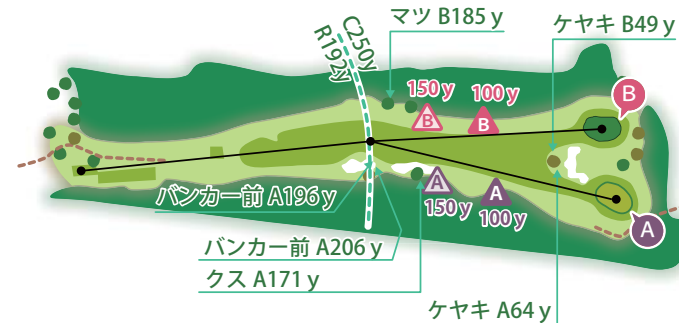
左ドッグレッグの短いミドルホール。ティーショットはFW 右が狙い目。特にAグリーンの場合、左手前の樹木帯が迫っていて、FW 左からグリーンは狙い難い。但し、右は浅く OB の危険もあることから、飛ばす人は松の真上が狙い目。



HOLE No. 4 par 4 H 1

グリーン	A	B
Tee		
Champ	461y	450y
Back	429y	418y
Reg.	403y	392y
Front	397y	386y
Lad.	339y	328y
G奥行	33y	34y

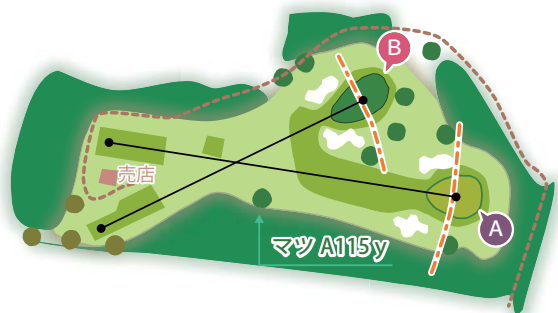
ほぼ真直ぐなミドルホール。距離が長いため、ティーショットを叩く傾向があるが、右サイドは 300Y 近くまでバンカーがあるため、FW 左サイドに置くつもりで打つ方がスコアはまとまる。グリーンはA Bとも縦に長く、左右に流れ易いため、ティーショット次第では、花道方向から刻む攻略に変えるべき。



HOLE No. 5 par 3 H 11

グリーン	A	B
Tee		
Champ	202y	173y
Back	193y	162y
Reg.	175y	148y
Front	168y	132y
Lad.	140y	132y
G奥行	32y	38y

Aグリーンは距離が有り、砲台となっているので、グリーンをオーバーすると大叩きし易い。一方、Bグリーンは距離が短く比較的パーを取り易いがバンカーに注意。ここは広い花道を活用し、距離より方向性重視で花道を狙うのが良く、パーも狙える。



HOLE No. 6 par 5 H 9

グリーン	A	B
Tee		
Champ	566y	539y
Back	545y	518y
Reg.	523y	496y
Front	447y	420y
Lad.	447y	420y
G奥行	31y	26y

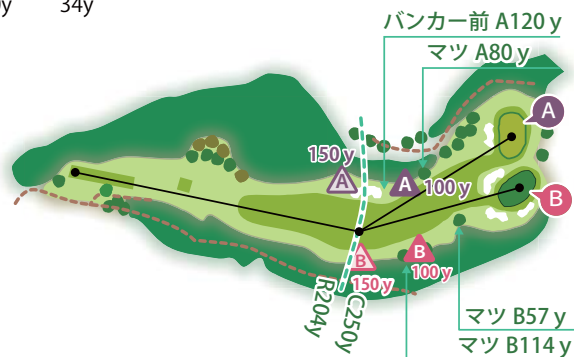
最も距離の有るロングホール。真直ぐであるが、グリーン手前にFW を二分する林帯がある。右ルートの方が広いため、右からの方が攻め易いが、A グリーンの場合で、FW ウッドの方向性に自信のある方は、左ルートの方が真直ぐ狙え、ベストだ。



HOLE No. 7 par4 H5

グリーン	A	B
Tee		
Champ	413y	391y
Back	393y	371y
Reg.	367y	345y
Front	357y	335y
Lad.	323y	301y
G奥行	30y	34y

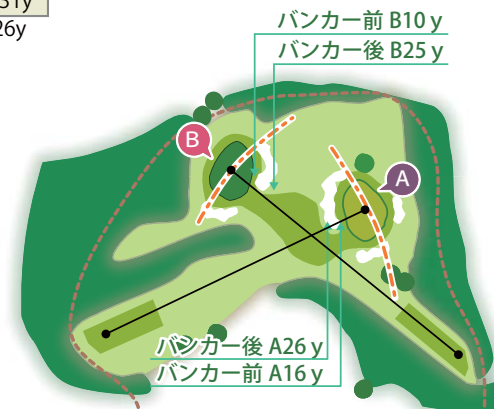
フラットなミドルホール。左ドッグレッグなので、ティーショットの狙いはセオリー通りFW右となる。特にAグリーンの場合、左側の樹木が迫っており、左は避けるべきである。また、Aグリーンは砲台で奥行きがないことから、距離感も重要。



HOLE No. 8 par3 H17

グリーン	A	B
Tee		
Champ	173y	175y
Back	165y	165y
Reg.	152y	153y
Front	140y	131y
Lad.	140y	131y
G奥行	24y	26y

距離の短いショートホール。ABともグリーンは受けているが、奥行きが短く、手前はバンカー、奥は急斜面のため、正確な飛距離が求められる。花道狙いが安全であるが、オーバーを恐れず、しっかり打つ勇気が必要。

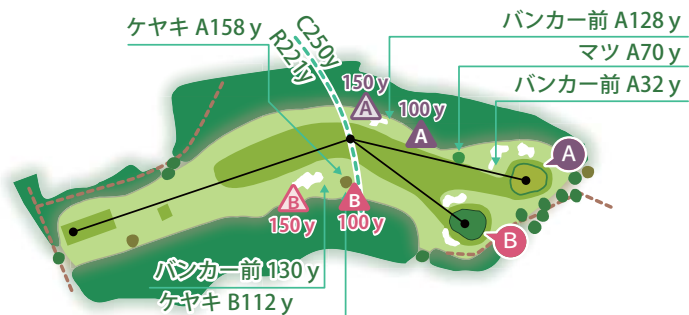


HOLE No. 9 par4 H7

グリーン	A	B
Tee		
Champ	410y	377y
Back	398y	365y
Reg.	381y	348y
Front	373y	340y
Lad.	328y	295y
G奥行	30y	31y

右ドッグレッグのミドルホール。FW右のケヤキ方向が最短であるが、残りの距離を考えるとやはりFW左のバンカー方向に打つのが正攻法。

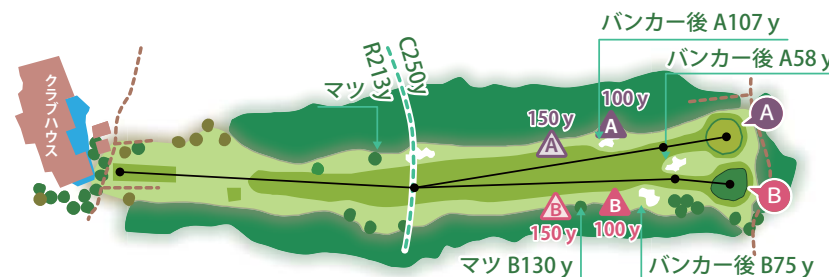
セカンドは、両グリーンとも、かなり受けているので、ボールは止まるが、手前からのパットは強めに打つ事が肝要。



HOLE No. 10 par5 H8

グリーン	A	B
Tee		
Champ	524y	524y
Back	510y	510y
Reg.	487y	487y
Front	476y	476y
Lad.	416y	416y
G奥行	30y	31y

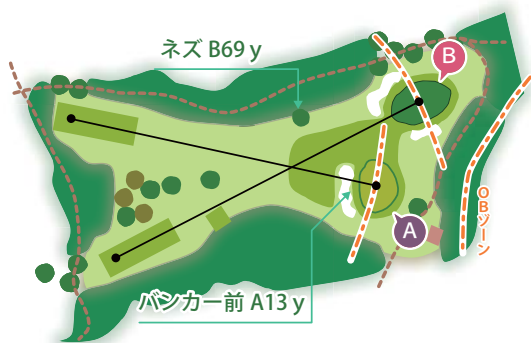
FWが広く真直ぐなので、気持ち良く飛ばせるロングホール。距離もそれほど無いので、ハードヒッターは2オンも狙える。問題はセカンドショットの落とし場所。花道が狭いので、無理に飛ばすより、バンカー手前に刻んだ方がスコアはまとまる。



HOLE No. 11 par 3 H 18

グリーン	A	B
Tee		
Champ	185y	202y
Back	175y	190y
Reg.	162y	170y
Front	142y	160y
Lad.	142y	137y
G奥行	23y	35y

比較的距離のあるショートホール。Aグリーンは奥行きが短く(23Y)、手前がバンカーのため、正確な飛距離が要求される。Bグリーンは距離が有り、左右にバンカー、右奥にOBがあるため、特に方向性が要求される。



HOLE No. 12 par 4 H 6

グリーン	A	B
Tee		
Champ	343y	348y
Back	332y	337y
Reg.	310y	315y
Front	303y	308y
Lad.	273y	278y
G奥行	35y	34y

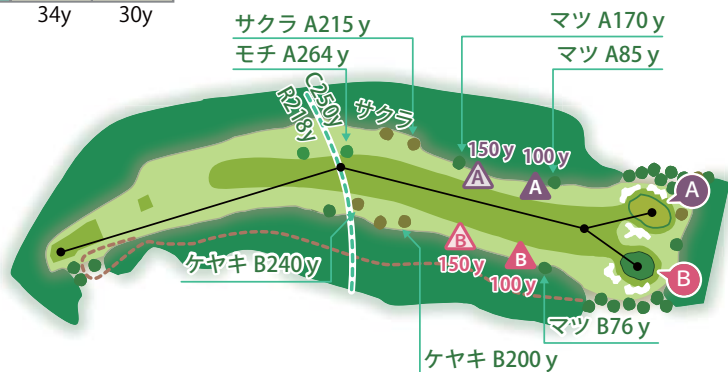
左ドッグレッグのミドルホール。距離は短い、左の池が効いている。ティーショットは方向性が求められ、セカンドはABとも打ち上げとなるため、距離感が求められる。ティーショットはFW右が狙い目であるが、飛ばす人は正面の3本の木より左が良い。



HOLE No. 13 par 5 H 12

グリーン	A	B
Tee		
Champ	517y	517y
Back	504y	504y
Reg.	485y	485y
Front	435y	435y
Lad.	435y	435y
G奥行	34y	30y

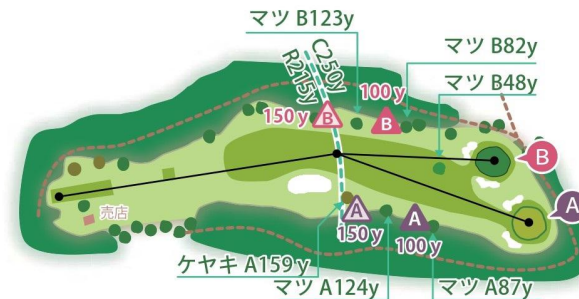
右ドッグレッグのロングホール。右サイドは松林が迫っている、ティーショットはFW左の丸い木方向が狙い目。セカンドから先はFWが広くゆったり打てる。グリーンはFW左サイドからが攻め易く、狙い目。



HOLE No. 14 par 4 H 2

グリーン	A	B
Tee		
Champ	428y	390y
Back	405y	367y
Reg.	383y	345y
Front	376y	338y
Lad.	326y	288y
G奥行	30y	30y

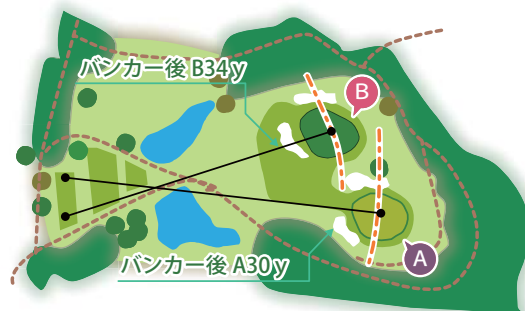
右ドッグレッグのミドルホール。FW右に長く大きなバンカーが展開しておりティーショットをその左側に運べればセカンドは狙い易い。Aグリーンの距離が長く、ロングアイアンの精度が問われる。一方、Bグリーンは距離は短いグリーンがフラットでオーバーし易い。



HOLE No. 15 par3 H 14

グリーン	A	B
Tee		
Champ	182y	158y
Back	178y	154y
Reg.	162y	138y
Front	154y	127y
Lad.	141y	127y
G奥行	31y	33y

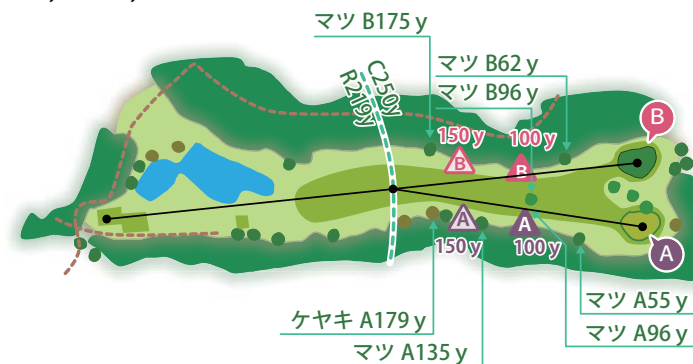
池越えのショートホール。Aグリーンはやや打ち上げで距離が有り、花道の両側にバンカーがあるので、方向性が重視される。Bグリーンは距離こそ短い、グリーン手前をバンカーが塞ぎ、また、奥からの寄せが難しいので高く止まるボールが必要。



HOLE No. 16 par4 H 4

グリーン	A	B
Tee		
Champ	464y	459y
Back	453y	448y
Reg.	433y	428y
Front	340y	335y
Lad.	340y	335y
G奥行	33y	34y

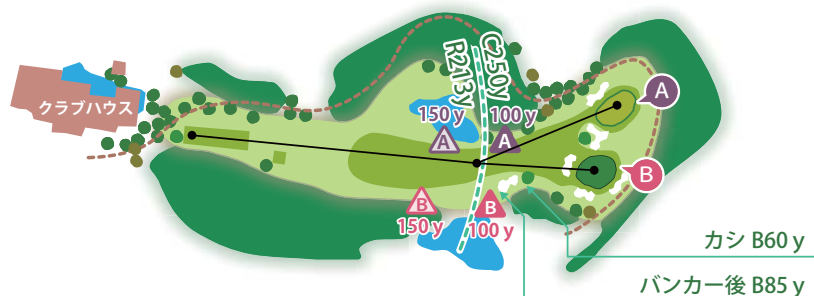
最も距離の有るミドルホール。ティーショットの精度が求められる。Aグリーンの場合はF W左サイド、Bグリーンの場合は右サイドが狙い目となる。セカンドは無理に飛ばさず刻んでのパー狙いもあり、Bグリーンの場合、左手前に落とすと寄せ易い。



HOLE No. 17 par4 H 16

グリーン	A	B
Tee		
Champ	373y	346y
Back	360y	333y
Reg.	336y	309y
Front	330y	303y
Lad.	306y	279y
G奥行	36y	34y

やや左ドッグレッグのミドルホール。距離は短い、左右に池や林帯があり、ティーショットは飛距離より方向性を重視。セカンドは打上げで、グリーンは見え難いが奥行きがあるので、しっかりと打てれば2オンし易い。



HOLE No. 18 par4 H 10

グリーン	A	B
Tee		
Champ	455y	434y
Back	443y	422y
Reg.	412y	391y
Front	404y	383y
Lad.	334y	313y
G奥行	34y	36y

池越えのミドルホール。距離が有り右ドッグレッグのため、ショートカットしたいところだが、バンカーもあるのでティーショットは正面のイチョウの木が狙い目。セカンドはAグリーンは距離が、Bグリーンはケヤキ越えて、どちらもタフとなる。

